# 令和5年度 事業実績

#### 〇 公1事業

教育・文化・スポーツ系の教室、大会の開催、体育施設の管理運営を通じてスポーツの振興と県民の心身の健全な発達に寄与する事業

#### 〇 公2事業

公園文化の創造と展開のために、県民に癒しと安らぎを与え、地域住民が集う地域協働型を基調とし、施設の活性化を目的とした都市公園の運営・管理を行うことにより利用の促進を図る事業

# \*事務局事業振興課

公1-(1) スポーツの振興に関する事業

事業名	世代の大の子が	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
アスレティックアカデミー		①5/20.27 ②6/3.10 ③10/28.11/18 ④2/10	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ、武道場	134 名	86 名	△ 48 名
ダンスコロシアム	小学生のダンスチームを対象に ダンス大会を実施しました。	年1回	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	80 名	300 名	220 名
事業振興課 計				214 名	386 名	172 名

公 1-(2) 宗氏の心身の 事業名	グ健康体持増進に関する争:   概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
スポシン出前講座	各市町村や、企業・団体に運動 指導員を派遣し、健康・体力つく り、スポーツ等の指導・講演等 を行い、多くの県民に運動の大 切さを啓発し、運動習慣づくりに 寄与しました。	通年	財団管理施設外	1,402 名	1,326 名	△ 76 名
スポーツセミナー	スポーツ指導者や一般を対象 に、安全にスポーツができること を目指したセミナーです。	①7/15 ②9/20 ③11/18	和歌山ビッグウエーブ武道場	57 名	69 名	12 名
スポシンチャレンジ	あらゆる世代を対象に、イベント を通して賑わいを創出し、参加 することで健康づくりを実感でき るイベントです。	①8/20 ②10/14 ③11/23 ④12/9	和歌山ビッグ愛芝生広場	263 名	1,527 名	1,264 名
スポーツ交流大会	あらゆる世代を対象に、ユニ バーサルスポーツやスポーツ大 会などをとおして、交流を図るた めに開催しました。		和歌山ビッグウエーブメイン	276 名	226 名	△ 50 名
和歌山県国民健康保険加 入者に対する健康運動教 室実施事業	和歌山県国民健康保険課から委託 を受け、国民健康保険加入者を対 象に県内で定期的な運動習慣づく りのための教室の開催を実施しまし た。	①10/24~ ②10/28~ ③11/4~ ④12/4~	①和歌山市(5カ所) ②有田川町(1カ所) ③那智勝浦町(2カ所) ④高野町(1カ所)	0 名	1,303 名	1,303 名
健康運動教室運営及びアド バイザー派遣事業	和歌山県長寿社会課から委託を受け、県内で実施されている「集いの場」にアドバイザーを派遣し、継続して運動できるよう助言を行いました。	①1/23、3/12 ②2/21 ③3/19 ④3/27	①串本町 ②高野町 ③白浜町 ④太地町	0 名	76 名	76 名
事業振興課 計				1,998 名	4,527 名	2,529 名

# \* 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛

<u>公1-(1) スポーツの振</u> 事業名	<u>興に関する事業</u>   概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
リラクゼーションヨガ	呼吸法を中心とし、ヨガを通じて 身体のゆがみ・筋力のバランス を整え、ゆったりとした時間の中 で自分の心と身体と対話しまし た。		和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	892 名	920 名	28 名
癒やしのゆるヨーガ	伝統的なヨガを誰でも安全にできるように改良して作られたヨガ療法で、生活習慣の改善や病気の予防にも応用できます。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	400 名	420 名	20 名
プチトレ	短時間のストレッチを行い、午 前中のパソコン疲れや、肩こり 等を解消しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	130 名	150 名	20 名
~伝統的なヨガ~シュリカリ①②	何度も繰り返されるリラックスと いう言葉に身をゆだね、「楽」で 「自然な自分」に戻しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	429 名	419 名	△ 10 名
ピラティス①②	参加者一人ひとりの体力・状況 に合わせて無理のないレッスン を行います。柔軟性だけでなく 筋力・体力つくりに寄与しまし た。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	1,765 名	1,851 名	86 名
腸活エクササイズ	腸内環境を整え、年齢に負けない体つくりを目指しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	325 名	365 名	40 名
リラックスアロマヨガ (午前・午後)	呼吸を大切にしながら内臓の活性化、身体の痛みや不調を改善し機能を回復しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	1,880 名	1,938 名	58 名
ハワイアンフラダンス (水曜午後[初級・中級]・ 金曜午前・土曜午前)	ハワイアンのリズムに合わせて 全身をしなやかに動かすことで 心身ともにリラックスでき、健康 へと導きました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	1,967 名	2,096 名	129 名
ヨガ & ピラティス	基本となるヨガの呼吸・動きにピラティスの要素を融合させ、柔軟性だけでなく筋カアップを目指しました。	通年	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	783 名	795 名	12 名
たっぷりヨガ	ヨガの基本となる伝統的な「トリドーシャバランスシステム」のプログラムを時間をかけてゆったり行いました。	<del>年2回</del> 中止	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	16 名	0 名	△ 16 名
ノルディックウォーク講習会	体幹の筋肉群を強化し、腰痛の 軽減等を図りました。	年3回	和歌山ビッグ愛北側 芝生広場	12 名	8 名	△4名
月いちヨガ	月に一度のヨガ教室で心も身体もリ フレッシュを図りました。	年12回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	123 名	136 名	13 名
夜の月いちヨガ	月に一度の夜のヨガ教室で心も身 体もリフレッシュを図りました。	年12回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	102 名	99 名	△3名
腸活美トックスヨガ	前半はゆったりとしたヨガで自律神 経を整え、後半は簡単なサイズで 内臓に働きかけました。	<del>年12回</del> 年8回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	143 名	104 名	△ 39 名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員		増減
すっきりのびのび健康体操	簡単でやさしい健康体操を行い、膝 や腰に負担をかけず運動不足の解 消を図りました。	年12回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	89 名	113 名	24 名
バランスボールエクササイ ズ	体幹強化、体力アップ、姿勢改善、 腰痛改善やストレス発散、身体と心 のリフレッシュを図りました。	<del>年24回</del> 年23回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	133 名	135 名	2 名
バスツアー 高野山ヨガトリップ癒しの森 林セラピー	呼吸を意識したヨガでストレスを改善しリラックス効果を高めました。	年1回	近畿圏内	20 名	20 名	0 名
健康教室1 青空フットネス	ストレス発散、体力増進、老化防 止、集中力や認知機能を改善しまし た。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	20 名	20 名	0 名
健康教室2 リフレ×ストレッチ	ストレス発散、体力増進、老化防 止、集中力や認知機能を改善しまし た。	<del>年1回</del> 年19回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	111 名	101 名	△ 10 名
健康教室3 One day ピラティス	ストレス発散、体力増進、老化防 止、集中力や認知機能を改善しまし た。	<del>年1回</del> 年17回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	242 名	219 名	△ 23 名
無料体験会	教室参加者増を目的とした無料体験会を行いました。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	78 名	78 名	0 名
ヨガストレッチとリズム体操	体力作りと認知機能回復を目指しました。	<del>年1回</del> 年16回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	114 名	152 名	38 名
親子ふれあい教室	日頃しない動作やふれあいを体験 し、ゆっくりと親子時間を過ごしまし た。。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	9 名	9名	0 名
ストレッチ&リズムダンス	発達障害の子ども達と教室をしています。障害を持つお子様をお持ちのお母さん他の子と教室に通うのが難しい…などなんでもご相談にのりました。	年2回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	0 名	4 名	4 名
フェイスリフティングヨガ	マスク生活でたるんでしまったお顔 をリフトアップしヨガで身体をほぐ し、お顔も身体もすっきり整えまし た。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fスポシンルーム	0 名	16 名	16 名
	ビッグ愛	計		9,783 名	10,168 名	385 名

第1-(2) 宗氏の心身の 事業名	<u>//健康休持培進に関する争ま</u> │    概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ハワイアンフラダンス発表会	フラダンスの発表会を通じ、教室間の親睦を深め、地域の 方々の健康つくりにも寄与します。	年1回	和歌山ビッグ愛 北側芝生広場	188 名	188 名	0 名
ジグソーランプ手作り体験 教室	集中して手を動かす事で不安や ストレスの軽減になり、心の健 康に寄与しました。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	5 名	5 名	0 名
多肉植物寄せ植え	集中して手を動かす事で不安や ストレスの軽減になり、心の健 康に寄与しました。	年1回	和歌山ビッグ愛 6Fレッスンルーム	10 名	2 名	△8名
	ビッグ愛	計		203 名	195 名	△8名

# \* 和歌山ビッグホエール 公1-(1) スポーツの振興に関する事業

公 1-(1) スポーツの振 事業名	₹興1〜関 9 〇 <del>章 耒</del> │	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
リラックスアロマヨガ	ヨガのポーズ、呼吸、瞑想を三位一体とし、心と体の声を聞きながら心身のバランスを整えました。	通年	和歌山ビッグホエール 軽運動場	703 名	643 名	△ 60 名
こどもバレエ教室	幼児から児童を対象にバレエを 通じて運動の楽しさとより高い 技術の習得やルールやマナー を指導しました。	通年	和歌山ビッグホエール 軽運動場	471 名	432 名	△ 39 名
大人バレエ教室	大人を対象にバレエを通じて運動の楽しさとより高い技術の習得を学びました。	通年	和歌山ビッグホエール軽運動場	194 名	171 名	△ 23 名
女性のためのフィットネス教 室(火)	一般女性を対象に、ストレッチを 中心に筋カトレーニングや軽ス ポーツを気軽に楽しみながら体 力つくりを目的とした運動を行 いました。		和歌山ビッグホエール 軽運動場	488 名	470 名	△ 18 名
剣道錬成大会	健康の増進と競技力向上を目的に剣道大会を行いました。	9月	和歌山ビッグホエール大ホール	4,500 名	4,500 名	0 名
ビッグホエール 計				6,356 名	6,216 名	△ 140 名

公1-(2) 県民の心身の健康保持増進に関する事業

公1-(2) 県氏の心身( 事業名	<u>ル健康保持増進に関する争:</u> │ 概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
障がい者支援教室 (ぐりっとら)	障がい等のある子どもたちの身体 的に必要な動作の維持向上を図る 為、障がいを持つ親の団体が主催 する体操教室を支援しました。	通年	和歌山ビッグホエール 軽運動場	52 名	53 名	1 名
ラジオ体操	地域住民の健康保持に寄与しました。	  12/29~1/3を除く平  日	和歌山ビッグホエール 館外南側	5,530 名	6,317 名	787 名
みんなのスポーツ交流会	NPO法人と連携して、障がいの ある子どもたちがスポーツを通 して交流を深める支援を行いま す。	2月	和歌山ビッグホエール 軽運動場	10 名	11 名	1 名
ビッグホエール 計				5,592 名	6,381 名	789 名

# \* 武道・体育センター 和歌山ビッグウエーブ

公1-(1) スポーツの振興に関する事業

<u> 公1-(1)   スホーツの振</u>	興に関する事業					
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
テニス教室(一般)	体力つくりや相互の交流を目的 に基礎からテニスを学びまし た。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	101 名	102 名	1名
テニス教室(4歳~8歳)	4歳から8歳を対象に、ショート テニスを基に基礎から学びました。	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	115 名	98 名	△ 17 名
ソフトテニス教室(月)	一般を対象に、初心者から経験 者まで楽しくゲームができる技 術を指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	478 名	396 名	△ 82 名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ソフトテニス教室(水)	一般を対象に、初心者から経験 者まで楽しくゲームができる技 術を指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	255 名	221 名	△ 34 名
ソフトテニス教室(こども)	体力つくりや相互の交流を目的 に基礎からソフトテニスを学び ました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	426 名	372 名	△ 54 名
バレーボール教室	小学生を対象に、バレーボール により運動の楽しさとより高い 技術の習得やルールやマナー を指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	135 名	208 名	73 名
トライアンズバスケットボー ル教室(小学生)	小学生を対象に、バスケット ボールにより運動の楽しさとより 高い技術の習得やルールやマ ナーを指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブメインアリーナ	762 名	611 名	△ 151 名
バドミントン教室	ジュニアバドミントンは小学生を対象に初心者から経験者まで楽しくゲームができる技術を指導します。また、エンジョイバドミントンでは児童から大人まで、多世代交流の場としてバドミントンを楽しむ教室です。	通年	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	1,421 名	1,261 名	△ 160 名
健康フラダンス教室	ハワイアンのリズムに合わせ楽 しく体を動かし、健康増進を図り ました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	522 名	480 名	△ 42 名
錬成剣道教室	経験のある中学生を対象に日本古来の伝統文化である剣道 を正しく指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	485 名	391 名	△ 94 名
エアロ教室	音楽に合わせ楽しく有酸素運動 する中で疾病リスクを減小さ せ、健康増進を図りました。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	534 名	534 名	0 名
キッズ&ファミリー	こども(1歳6ヶ月〜4歳児)と保護者を対象に、楽しく安全に体操を行うことで、こどもの健康な発育・発達に寄与しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	804 名	770 名	△ 34 名
子ども体操	幼児・児童を対象に、マット運動を中心とした身体の操作性やバランス感覚を向上させました。 キッズ、ジュニア、指導者認定のユースクラスで計14教室	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	14,358 名	13,697 名	△ 661 名
卓球教室	ー般を対象に、初心者から経験 者まで楽しくゲームができる技 術を指導しました。4教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場	2,770 名	2,730 名	△ 40 名
バドミントン教室(金)	ー般を対象に、初心者から経験 者まで楽しくゲームができる技 術を指導しました。	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	308 名	276 名	△ 32 名
スポーツウェルネス吹矢教 室	一般を対象にスポーツ吹矢式 呼吸法を身につけるとともに、 生活習慣病にも効果的な教室 です。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	414 名	425 名	11 名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
女性のためのフィットネス (木)	一般女性を対象に、ストレッチを 中心に筋カトレーニングや軽ス ポーツを気軽に楽しみながら体 力つくりを目的とした運動を行 いました。		和歌山ビッグウエーブ武道場	434 名	426 名	△8名
アクティブシニア教室	一般を対象に、認知・転倒予防 等基礎体力の向上をめざし、楽 しく健康づくりを行いました。2教 室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場・サブアリーナ	1,201 名	1,206 名	5 名
ナイトフィットネス教室	一般を対象に、ストレッチ・筋力 のコンディションを整える運動で 体力つくりを行いました。	通年	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	321 名	343 名	22 名
リズム体操教室	一般を対象に、音楽(リズム)に 合わせてストレッチ・ダンス等で 健康づくりを行いました。2教室	通年	和歌山ビッグウエーブ 武道場・サブアリーナ	530 名	506 名	△ 24 名
インド式ヨガ教室	一般を対象に、インド人が指導する本場インドの伝統的なヨガ 教室です。	通年	和歌山ビッグウエーブ武道場	345 名	385 名	40 名
短期集中講座	幼児・児童を対象に、跳び箱、 鉄棒、走り方などの各技術を短 期間で習得できる教室を行いま した。	年3回	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	425 名	425 名	0 名
サポートレッスン	1~5名程度の少人数で教室を 実施する。マット運動・跳び箱・ 鉄棒など参加者の要望に応え た種目で、苦手克服や技術の 向上だけでなく、集団に馴染め ない子ども等に、丁寧に指導を 行いました。	年1回	和歌山ビッグウエーブ サブアリーナ	20 名	20 名	0 名
	ビッグウエーブ 計					Δ 1,281 名

事業名	プ庭原 不行垣 座に関する事:   概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
スポーツ体験イベント	スポーツに興味・関心を持つ きっかけづくりに役立てることを 目的にスポーツ体験うイベント を開催します。	1月	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	50 名	500 名	450 名
トップアスリートふれあい交 流事業	トップアスリートもしくはオリンピアンを招き小学生に指導を行う事業を誘致します。	<del>3月</del> 中止	和歌山ビッグウエーブ メインアリーナ	80 名	0 名	△ 80 名
ビッグウエーブ 計				130 名	500 名	370 名

\* 河西緩衝緑地 公1-(1) スポーツの振興に関する事業

<u>公1─(1) スポーツの排</u> <b> </b> 事業名	<u> </u>	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
幼児体操	マット運動を中心に運動する楽 しさを体験し、運動能力の向上 を図りました。 1月から児童体操と統合	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	144 名	96 名	△ 48 名
児童体操	マット運動を中心に運動する楽 しさを体験し、運動能力の向上 を図りました。 1月から木曜幼児体操を統合	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	672 名	503 名	△ 169 名
ハワイアンフラ	ハワイアンミュージックに合わせ ながら、心も体もリフレッシュし ました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	571 名	494 名	△ 77 名
ピラティス	ストレッチとエクササイズで、し なやかな身体づくりを目指しまし た。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	514 名	491 名	△ 23 名
ダンス&リラックス	気持ち良くストレッチをし、シン プルなダンスを行い、身体の歪 みをほぐしスッキリとした姿勢を 目指しました。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	143 名	75 名	△ 68 名
地域交流サッカー大会	青少年育成のため、総合型地域スポーツクラブと協働し開催しました。 1~2月に地域交流戦を追加(4日)	6-7-8-10月 追加1-2月	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	887 名	887 名	0 名
キッズフットサル大会	ルールを守り、練習の成果を発揮し、豊かな心身をつくる機会を提供しました。	1月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	110 名	104 名	△ 6 名
シニアソフトボール大会	相互審判で交流を深めながら、 スポーツを楽しむ機会を提供し ました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地野球場	60 名	64 名	4 名
シニアサッカー大会 (50歳以上)	次世代のねんりんピック出場選 手育成に向け大会を開催しま す。 50歳以上を対象として行いまし た。	11月	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	60 名	140 名	80 名
障害者フットソフトボール	障害者を対象として、スポーツ の面白さを知ってもらう機会を 提供しました。(支援)	2月	松江緑地 多目的運動広場	20 名	15 名	△ 5 名
桜フィットネスイベント	桜の開花時期にあわせ、自然 を感じながら、しなやかな身体 づくりを目指しました。	3月	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	20 名	7名	△ 13 名
アルテリーヴォ和歌山 スペシャルスクール	アルテリーヴォ和歌山トップチーム監督、ヘッドコーチを指導者として小学生3~6年生を対象にスペシャルスクールを開催した。	通年	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	1,296 名	1,296 名	0 名
	河西緩衝綠	地計		4,497 名	4,172 名	△ 325 名

事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
サッカーフェスティバル (サッカー場等無料開放イベント)	西松江緑地サッカー場を使用して、一般社団法人和歌山県サッカー協会と協働し、幼児&保護者、小学生を対象としたサッカーフェスティバルを共催します。指導者派遣及び運営補助等を一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ等の協力を得て企画の充実を図りました。	5・10月	河西緩衝緑地 西松江緑地 サッカー場	478 名	442 名	△ 36 名
河西公園水泳場無料開放デー	河西公園水泳場を無料開放することで、多くの方が楽しめる時間とプログラムを提供しました。	8月	河西緩衝緑地 河西公園水泳場	441 名	441 名	0名
防災セミナー	地震、津波、台風、洪水などの 自然災害から自身や大切な人 を守るため、日頃から各自で取 り組める対策や、万一被災して しまった時の対応などを学ぶこ とを目的として開催します。	<del>11月</del> 中止	河西緩衝緑地 松江緑地 多目的運動広場	300 名	0 名	△ 300 名
防犯講座	被害にあわないために、専門家が解説する防犯・トラブルから 身を守る方法を学び、安全な暮 らしができることを目的として開 催します。	<del>6月</del> 中止	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	15 名	0 名	△ 15 名
	河西緩衝綠:	地 計		1,234 名	883 名	△ 351 名

	を活用した体験型事業					
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
ウォーキング大会	桜満開の時期に地元自治会及び新 日本製鉄関西製鉄所の協力を得 て、河西公園児童遊園地から西脇 漁協を折り返す約4kmのウォーキ ング大会を行いました。	4月	河西緩衝緑地河西公園	295 名	295 名	0 名
卒業記念松植樹祭	インフルエンザ等のため地元小学校六年生は参加できませんでしたが、地域ゆかりの松を絶やさないために、地元自治会及び日本製鉄所の協力を得て、卒業記念に、松食虫に強い抵抗性クロマツを植樹しました。	2月	河西緩衝緑地河西公園	300 名	30 名	△ 270 名
自然観察会	県立自然博物館と共催。 公園の様々な植物の観察すること に加え、講師の解説を聞くことでよ り深く植物について学びます。	<del>3月</del> 中止	河西緩衝緑地 東松江緑地	10 名	0 名	△ 10 名
馬とのふれあい体験会	ポニーやサラブレッドとのふれ あいの場を提供し、インストラク ター指導による引き馬体験乗馬 を行いました。	3月	河西緩衝緑地 松江緑地 多目的運動広場	60 名	94 名	34 名
	河西緩衝綠	地 計		665 名	419 名	△ 246 名

公2-(2) 緑化推進のための各種教室事業

<u>公2-(2) 緑化推進の</u> ■ 事業名	<u>ための各種教室事業</u> 「	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
バラの育て方	専門講師による教室で、剪定や	5月	河西緩衝緑地湊緑地バラ園	19 名	19 名	0名
花壇に苗を植えよう	専門講師による教室で、秋植え草 花の育て方を学び、実際に土づくり を行い、花苗を植えました。	10月	河西緩衝緑地 松江緑地花壇	10 名	11 名	1 名
植物の寄せ植え	専門講師による教室で、季節に 合わせた寄せ植えを学びまし た。	5・9・11・12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	45 名	58 名	13 名
植物を使ったアクセサリー &小物作り	専門講師による教室で、植物を使ったアクセサリーや小物、雑 貨を手作りします。	<del>10月</del> 中止	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	15 名	0 名	△ 15 名
植物を使った飾りつくり	公園内で取れた植物等を使用して、デザイン性のある壁飾り やカゴ飾り等のインテリアを作りました。	8・12月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	12 名	25 名	13 名
フラワーアレンジ	専門講師による教室で、部屋や 玄関等に飾るボタニカルインテ リアの作り方を学びます。	<del>2月</del> 中止	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	15 名	0 名	△ 15 名
クリスマスリースつくり	公園の松ぼっくりや、つる等と 綺麗な飾りパーツを利用し、自 分だけのオリジナルリースを作 りました。	11月	河西緩衝緑地 西松江緑地 体育館会議室	15 名	12 名	△3名
しめ縄つくり	わらに触れたことのない人も多くいます。自然を感じながら一からしめ縄の作り方を学びました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	15 名	5 名	△ 10 名
ミニ門松つくり	緑地公園内の松や松ぼっくり等 を利用し室内用のミニ門松を作 りました。	12月	河西緩衝緑地 西松江緑地体育館	15 名	11 名	△4名
剪定	専門講師による教室で、庭木の 剪定を中心に庭木の育て方を 学びました。	3月	河西緩衝緑地河西公園	15 名	12 名	△3名
	河西緩衝綠:	地計		176 名	153 名	△ 23 名

### 公2-(3) 地域協働型公園づくりの基盤となる公園等の基礎的管理及び整備事業

公園の全般的・統括的な管理運営業務を担当し、造園施工管理技士等の有資格者を配置し公園緑化施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。なお、植栽管理、警備業務、機械設備管理業務と保守点検業務は、外部委託し、安心、安全な公園を保持しました。

その他、緑地の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

# 和歌山県立体育館

公1-(1) スポーツの振興に関する事業

<u>公1−(1) スポーツの振</u> ■ 事業名	<u> 興に関する事業</u>   概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
尹禾位	<u> </u>	大心が同	工场 	」	大限八数	₽□//以
アルテリーヴォ和歌山サッカー	がルージャイ和歌田選手を調師に迎え、サッカーを通じて子どもの新しい発見を促し、心身が成長するようサッカー教室を開催しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	780 名	777 名	△3名
卓球	高校生以上の方を対象に卓球 のレッスンを通じて、運動に親し み健康維持・増進及び、競技力 の向上を図りました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	744 名	783 名	39 名
エンジョイスポーツサークル (ソフトバレー)	個人や少人数のグループでも 気軽にソフトバレーができるよう に実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	621 名	572 名	△ 49 名
エンジョイスポーツサークル (バレーボール)	個人や少人数のグループでも 気軽にバレーボールができるように実施しました。	通年	和歌山県立体育館 本館	1,030 名	1,051 名	21 名
卓球大会	和歌山県立体育館の利用団体間の交流と各自の技術の向上を目的として開催しました。	年3回	和歌山県立体育館 本館	336 名	352 名	16 名
国際交流スポーツフェス	競技スポーツ・レクリエーションスポーツを通して県内在住の外国人の方々と交流を深めるました。	年1回	和歌山県立体育館本館	23 名	23 名	0 名
夏休みサッカー教室	小学生を対象に、サッカー及びバルシューレ(意味:ボールスクール・ボールを使う運動プログラム)でボールと使用した運動に親しむ機会づくりと技術の向上を図るために実施しました。	8月	和歌山県立体育館本館	41 名	41 名	0 名
バスケットボールクリニック	紀陽銀行女子バスケットボール 部紀陽ハートビーツ・県バスケットボール協会に協力いただき、 県中学生U14女子等を対象に 実施しました。	年1回	和歌山県立体育館本館	20 名	36 名	16 名
リズムダンス & ストレッチ	ー般女性を対象に、音楽(リズム)に合わせてストレッチ・ダンス等で健康づくりを行いました。	通年	和歌山県立体育館 補助館	523 名	524 名	1名
少年サッカー交流会	サッカーを通じて少年の交流を 図り、練習の成果を発揮できる 機会を提供しました。	年1回	和歌山県立体育館 本館	29 名	29 名	0 名
エンジョイスポーツ交流会	スポーツを通じて交流を図り、 練習の成果を発揮できる機会を 提供しました。	年1回	和歌山県立体育館本館	46 名	46 名	0 名
体育館個人開放Day	卓球・バドミントンなどの個人競技を少人数でも利用できる機会を提供しました。	通年	和歌山県立体育館本館	40 名	18 名	△ 22 名
	県立体育館	計		4,233 名	4,252 名	19 名

	の健康保持増進に関する事		I	호하나의	中建工粉	拼流
事業名	概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
パラスポーツ体験会	パラスポーツを体験通じて交流 するする機会を提供しました。	年1回 年1回	和歌山県立体育館	25 名	48 名	23 名
ラジオ体操&健康ウォーク	和歌山市中之島公園で地域住 民と一体となって健康づくりを推 進しました。	通年 (8月除く)	中之島公園グラウンド	1,906 名	1,823 名	△ 83 名
まち歩き隊	"ウォーキング"+ "ゴミ拾い"で運動の習慣化と地域の環境美化運動を同時に行い、健康づくりと地域貢献を実践することで参加者の交流促進を図りました。	年2回	和歌山県立体育館周辺地域	60 名	42 名	△ 18 名
カルチャー体験	花壇の一角で栽培した藍を使用する、「藍の生葉染め」を中心に手芸等を平日の会議室を利用して開催しました。	年2回	和歌山県立体育館会議室	20 名	71 名	51 名
避難所体験ワークショップ	体育館は避難所に指定されており、 近隣の中之島地区のリーダーを対 象にワークショップを行い安心でき る心地よい避難所づくりを知ってお く機会を提供しました。	年1回	和歌山県立体育館	30 名	45 名	15 名
	県立体育館	計		2,041 名	2,029 名	△ 12 名

〇 総合型地域スポーツクラブ紹介コーナー及び活動協力(県立体育館)

和歌山県スポーツ振興基本計画で、総合型地域スポーツクラブを重要な担い手と位置づけられていますが、知名度の向上がひとつの課題となっています。県内の総合型地域スポーツクラブ紹介コーナーを本館ロビー等に設置し、活動場所、活動内容をパネル、チラシ、ポスターで積極的にPRしました。また、公益社団法人和歌山県体育協会の広域スポーツセンター事業の活動に協力しました。

# 和歌山県立武道館

公1-(1) スポーツの振興に関する事業

事業名	₹ <u>快に関する争未</u>   概要	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
	一	大心物间	上	了是八县	大顺八致	2日 //以
スポーツウエルネス吹矢教室	スポーツウェルネス吹矢の楽しさを学ぶとともに参加者同士の交流を図りました。	通年	和歌山県立武道館 武道場	175 名	166 名	△ 9 名
Let's enjoy English with ヨ ガ	ヨガを通じて、英語に慣れ親しむとともに、お互いのコミュニケーションを図り、英語に対する興味を深めました。	年2回	和歌山県立武道館武道場	40 名	20 名	△ 20 名
スポーツ体験教室	武道またはその他のスポーツ や運動を通じて、スポーツ振興 を図りました。	年1回	和歌山県立武道館武道場	20 名	20 名	0 名
人生100年健康ヨガ	日本遺産「絶景の宝庫 和歌の 浦」でヨガを楽しみ、身体の声を 聴き、調子を整え、人生100年 の健康を目指しました。	通年	和歌山県立武道館武道場	206 名	200 名	△6名
	県立武道館	計		441 名	406 名	△ 35 名

公1-(2) 県民の心身の健康保持増進に関する事業

事業名	/	実施期間	会場	予定人員	実績人数	増減
座禅体験会	心と身体を癒しリラクセ゚ーションを図りました。	年2回	和歌山県立武道館武道場	19 名	13 名	△ 6 名
防災セミナー	和歌山県と連携し防災・減災について学び、地域の皆様と交流 しながら相互の発展を目指しました。	年1回	和歌山県立武道館武道場	30 名	10 名	△ 20 名
防犯教室(旧:防犯講座)	和歌山県警等と連携し、小学生 を対象に自分の身を守る方法を 学ぶ講座を行いました。	年1回	和歌山県立武道館武道場	30 名	44 名	14 名
武道祭	武道館で活動している柔道・剣 道等の利用団体が、日頃の鍛 錬の成果を披露するとともに、 交流を深めるために武道館で 開催しました。	年1回	和歌山県立武道館武道場	151 名	141 名	△ 10 名
文化・芸術体験教室	文化・芸術を通じて、心身の健 康保持増進を図ります。	年1回	和歌山県立武道館武道場	15 名	5 名	△ 10 名
	県立武道館 計					△ 32 名

### 公1-(3) 体育施設の管理運営に関する事業

全施設の全般的・統括的な管理運営業務及び貸与業務を担当し、スポーツ施設管理士、スポーツ施設運営士等の 有資格者を配置し、スポーツ施設としての専門的知識を持った者による管理運営を行いました。なお、警備業務、機械 設備管理業務と保守点検業務は、外部に委託等をすることにより、安心、安全な施設を保持しました。

○ 和歌山ビッグホエール、武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ ○ 河西緩衝緑地内体育施設 湊緑セフトボール場、湊緑地テニスコート 松江緑地多目的運動広場、松江緑地テニスコート 西松江緑地体育館、西松江緑地野球場、西松江緑地サッカー場 河西公園テニスコート、河西公園プール

- 〇 和歌山県立体育館
- 〇 和歌山県立武道館

その他施設の利用促進及び管理運営上必要な業務を行いました。

#### 〇 収1事業

駐車場及び会議室等貸与・自動販売機設置等による物品販売に関する事業

#### (1) ビッグ愛施設貸与事業

下記施設の維持管理・貸室業務及び利用料金の徴収等を行いました。

〇 ホール、展示ホール、会議室6室、附属設備

その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

#### (2) 駐車場貸与事業

下記駐車場の利用促進及び利用料金の徴収業務を行いました。

- 〇 ビッグ愛南駐車場 288台
- ビッグホエール、ウエーブ中央駐車場 471台
- 〇 北駐車場 73台

回数券、プリペイドカードの販売を行いました。

ビッグ愛入居団体及び近隣の公的機関に限定し、定期駐車利用を促進しました。

その他、施設の利用促進及び施設の管理運営上必要な業務を行いました。

#### (3) 自動販売機等による飲料水等販売事業

下記施設に施設利用者の利便性を考慮し、飲料水等の自動販売機を設置し、熱中症等の予防と、避難場所に指定されている施設は、災害発生時の飲料水確保を行いました。

- 〇 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 13台(うち災害対応2台、体協1台、スペシャルオリンピックス1台)
- 和歌山ビッグホエール 14台(うち災害対応1台、JOC1台、大阪万博1台)
- 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 5台(うち体協3台、難病支援1台)
- 〇 河西緩衝緑地 13台(うち災害対応11台)
- 〇 和歌山県立体育館 5台(うち災害対応4台)
- 〇 和歌山県立武道館 1台(災害対応)

#### (4) 消耗品等販売事業

施設利用者の利便性を考慮し、全ての施設においてコピー・FAXサービスを行いました。

教室等で使用するスポーツ用品のカタログ販売等を行いました。

きいちゃんグッズやSPOSHINグッズの販売等を行いました。

下記施設で、施設を利用する際に必要となる用品等の販売や貸出を行いました。

〇 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛

吊り看板、立て看板、会場設営

テーブルクロス、光回線、机、椅子、円卓、仮設電源使用 等

○ 和歌山ビッグホエール・武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ 養生シート固定用テープ、テーブルクロス、仮設電源使用

臨時ガス使用、臨時水道使用 等

〇 和歌山県立体育館

ビニールラインテープ、ポリラインテープ、卓球マシン等

〇 和歌山県立武道館

エアコン 等

○ ビッグ愛1階売店(事務局で直営)

ビッグ愛入居機関や施設利用者にとって利便性の高い売店運営を心掛けました。

「見て楽しい」「買ってうれしい」をキャッチコピーに地元にも愛される売店を目指しました。

8時30分~18時00分で、年末年始(12/29~1/3)を除く毎日営業します。

#### 販売品目

コーヒー及び紅茶、お弁当、おにぎり、パン、サンドウィッチ、インスタント麺類 清涼飲料水、お菓子、事務用品、日用品、アイスクリーム 和歌山土産(アルコールを含む)、犬用ジビエジャーキー 令和 6年 3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部		100 1 100	- ""
1. 流動資産			
現金預金	170,984,695	183,112,350	$\triangle$ 12,127,655
未収金	12,624,157	12,719,399	△95,242
貯蔵品	4,258,049	3,955,008	303,041
前払金	2,528,790	2,491,500	37,290
仮払金	28,780	390,605	△361,825
立替金	211,352	7,687	203,665
流動資産合計	190,635,823	202,676,549	△12,040,726
2. 固定資産			
(1)特定資産			
運営資産	66,000,000	66,000,000	0
役員慰労金引当資産	5,762,800	5,764,400	△1,600
退職給付引当資産	49,208,391	44,069,040	5,139,351
特定資産合計	120,971,191	115,833,440	5,137,751
(2) その他固定資産			
建物	1,768,530	2,137,904	△369,374
車両運搬具	5,444	5,444	0
什器備品	1,959,838	3,264,368	△1,304,530
リース資産	3,402,667	0	3,402,667
電話加入権	152,880	152,880	0
投資有価証券	1,000,000	0	1,000,000
ソフトウェア	1,056,000	1,056,000	0 700 700
その他固定資産合計	9,345,359	6,616,596	2,728,763
固定資産合計 資産合計	130,316,550	122,450,036	7,866,514
│Ⅲ 負債の部	320,952,373	325,126,585	△4,174,212
1			
未払金	106,634,388	121,882,391	△15,248,003
未払消費税	9,193,600	0	9,193,600
未払法人税等	71,000	71,000	0,100,000
前受金	10,387,197	9.596,445	790,752
預り金	6,978,929	3,504,273	3,474,656
一年以内返済予定リース債務	703,980	0	703,980
流動負債合計	133,969,094	135,054,109	△1,085,015
2. 固定負債	, ,	, ,	, ,
退職給付引当金	49,208,391	44,069,040	5,139,351
役員退職慰労引当金	5,762,800	5,764,400	△1,600
リース債務	2,757,255	0	2,757,255
固定負債合計	57,728,446	49,833,440	7,895,006
負債合計	191,697,540	184,887,549	6,809,991
皿 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	66,000,000	66,000,000	0
指定正味財産合計	66,000,000	66,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0 )	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 66,000,000 )	( 66,000,000 )	( 0)
2. 一般正味財産	63,254,833	74,239,036	△10,984,203
(うち基本財産への充当額)	( 0)	( 0 )	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	129,254,833	140,239,036	△10,984,203
負債及び正味財産合計	320,952,373	325,126,585	∆4,174,212

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日 から 令和 6年 3月31日 まで

		公益目的	事業会計			収益事業等会計			
科目	公益事業1	公益事業2	共通(公益)	小計	収益事業1	共通(収益)	小 計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1)経常収益									
特定資産運用益	0	0	735,274	735,274	0	0	0	207,574	942,848
事業収益	369,265,700	97,284,940	0	466,550,640	306,411,182	0	306,411,182	0	772,961,822
受取補助金等	400,000	0	0	400,000	300,000	0	300,000	0	700,000
<b>社工工程</b>	20,150	0	0	20,150	890	0	890	453	21,493
経常収益計	369,685,850	97,284,940	735,274	467,706,064	306,712,072	0	306,712,072	208,027	774,626,163
(2) 経常費用									
事業費	372,753,258	120,094,393	0	492,847,651	331,516,025	0	331,516,025	0	824,363,676
管理費	0	0	0	0	0	0	0	1,709,794	1,709,794
経常費用計	372,753,258	120,094,393	0	492,847,651	331,516,025	0	331,516,025	1,709,794	826,073,470
当期経常増減額	△3,067,408	△22,809,453	735,274	△25,141,587	△24,803,953	0	△24,803,953	△1,501,767	△51,447,307
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
受取補助金等	16,011,830	551,918	0	16,563,748	23,970,356	0	23,970,356	0	40,534,104
経常外収益計	16,011,830	551,918	0	16,563,748	23,970,356	0	23,970,356	0	40,534,104
(2) 経常外費用		0			0				
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	16,011,830	551,918	0	16,563,748	23,970,356	0	23,970,356	0	40,534,104
税引前当期一般正味財産増減額	12,944,422	△22,257,535	735,274	△8,577,839	△833,597	0	△833,597	△1,501,767	△10,913,203
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	71,000	0	71,000	0	71,000
当期一般正味財産増減額	12,944,422	△22,257,535	735,274	△8,577,839	△904,597	0	△904,597	△1,501,767	△10,984,203
一般正味財産期首残高	△262,470,333	△53,121,884	161,105,990	△154,486,227	179,716,302	△159,112,319	20,603,983	208,121,280	74,239,036
一般正味財産期末残高	△249,525,911	△75,379,419	161,841,264	△163,064,066	178,811,705	△159,112,319	19,699,386	206,619,513	63,254,833
Ⅱ 指定正味財産増減の部	_	_			_	_	_	_	
特定資産運用益	0	0	42,160	42,160	0	0	0	0	42,160
一般正味財産への振替額	0	0	△42,160	△42,160	0	0	0	0	△42,160
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000,000	66,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	66,000,000	66,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△249,525,911	△75,379,419	161,841,264	△163,064,066	178,811,705	△159,112,319	19,699,386	272,619,513	129,254,833

### 計算書類に対する注記

- 1 重要な会計方針
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ① 満期保有目的の債券の評価 償却原価法(定額法)に基づき評価する。
  - ② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券の評価 市場価格のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は 移動平均法により算定)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
  - ① 有形固定資産

定率法によっている。ただし建物については定額法によっている。

② リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

(4) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労給付に備えるため、当事業年度末における退職慰労給付債務に基づき、 当期末において発生していると認められる額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、

当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 運営資産及び特定資産の増減額及びその残高

運営資産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営資産				
投資有価証券	65, 541, 221		1, 051, 400	64, 489, 821
定期預金	458, 779	1, 051, 400		1, 510, 179
小計	66, 000, 000	1, 051, 400	1, 051, 400	66, 000, 000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	5, 764, 400		1, 600	5, 762, 800
退職給付引当資産	44, 069, 040	5, 139, 351		49, 208, 391
小計	49, 833, 440	5, 139, 351	1, 600	54, 971, 191
合 計	115, 833, 440	6, 190, 751	1, 053, 000	120, 971, 191

### 3 運営資産及び特定資産の財源等の内訳

運営資産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
運営資産				
投資有価証券	64, 489, 821	(64, 489, 821)	(0)	_
定期預金	1, 510, 179	(1, 510, 179)	(0)	_
小 計	66, 000, 000	(66, 000, 000)	(0)	_
特定資産				
役員退職慰労引当資産	5, 762, 800	(0)	(0)	(5, 762, 800)
退職給付引当資産	49, 208, 391	(0)	(0)	(49, 208, 391)
小 計	54, 971, 191	(0)	(0)	(54, 971, 191)
合 計	120, 971, 191	(0)	(0)	(54, 971, 191)

- 4 担保に供している資産はない。
- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	8, 029, 875	6, 261, 345	1, 768, 530
車両運搬具	5, 833, 866	5, 828, 422	5, 444
什器備品	39, 834, 945	37, 875, 107	1, 959, 838
リース資産	3, 520, 000	117, 333	3, 402, 667
合 計	57, 218, 686	50, 082, 207	7, 136, 479

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
利付国債 78回	23, 931, 152	23, 904, 400	-26, 752
徳島県H26年度 766回	20, 999, 590	21, 079, 800	80, 210
利付国債 76回	19, 559, 079	18, 440, 000	-1, 119, 079
合 計	64, 489, 821	63, 424, 200	-1, 065, 621

- 7 リース取引関係
- (1) ファイナンス・リース取引
  - ① 所有権移転ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産

施設運営業務における受付システム用サーバー機器等(什器備品)である。

# 附属明細書

# 1 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	運営資産				
	利付国債 329回	24,998,431	1,569	25,000,000	0
	利付国債 76回	19,543,609	15,470		19,559,079
	徳島県債 766回	20,999,181	409		20,999,590
	利付国債 78回	0	23,931,152		23,931,152
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	458,779	1,051,400		1,510,179
	運営資産 計	66,000,000	25,000,000	25,000,000	66,000,000
	役員退職慰労引当資産				
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	5,764,400	898,400	900,000	5,762,800
	役員退職慰労引当資産 計	5,764,400	898,400	900,000	5,762,800
	職員退職給付引当資産				
	四国電力 311回	30,000,000		30,000,000	0
	東京電力PG 47回	0	29,072,424		29,072,424
	定期預金 (紀陽/東和歌山)	14,069,040	6,066,927		20,135,967
	職員退職給付引当資産 計	44,069,040	35,139,351	30,000,000	49,208,391
	特定資産合計	115,833,440	61,037,751	55,900,000	120,971,191

# 2 引当資産の明細

# 役員退職慰労引当金

(単位:円)

			当期減少額		
科目	期首残高 当期増加額	当期増加額	目的使用	その他	期末残高
役員退職慰労引当金	5,764,400	898,400	900,000		5,762,800

# 職員退職給付引当金

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
19 日			目的使用	その他	粉个汉同
職員退職給付引当金	44,069,040	5,139,351			49,208,391